

平成26年12月定例会における「委員会での議案審査を行った後に一般質問を行うこと」の試行の検証について

大項目	中項目	課題・感想	対応策
全般	議会改革について	<ul style="list-style-type: none"> <li>議案審査と一般質問が明確に区分されたことで、けじめが付き、運営が明確になり、それぞれに集中できた。</li> <li>議案の精査がより深まり、大変いい改革であった。</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>議会本来のあり方、この度の改革の意義、目的が全議員に浸透するには時間がかかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会本来のあり方についての理解を深め、意識改革を進めていく。</li> <li>新人議員の勉強会に「議会本来のあり方」を加える。</li> </ul>
委員会	論点整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>議案の疑問点が具体的に提示され、分かりやすく整理できた。</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>今は質疑項目を整理することから始めているが、これだけが論点整理だと理解される恐れがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>論点整理は、議案を審査する上で重要な点や課題等を整理するもので、質疑項目の整理は論点整理の一部であることを踏まえる。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>論点整理の際、整理するのが大変である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各委員から事前(前日)に、論点整理のための内容を文書で提出する。</li> </ul>
	質疑	<ul style="list-style-type: none"> <li>予め質疑項目を整理し理事者に伝えたことで、従前よりの確な説明があった。</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>審査・質疑、一般質問の区別がまだ曖昧に感じる。</li> <li>事前に質疑内容を理事者に伝えることに疑問を持っている議員がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会本来のあり方についての理解を深め、意識改革を進めていく。</li> <li>新人議員の勉強会に「議会本来のあり方」を加える。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>起立して質疑、答弁しているため、本会議の縮小版のようになりやすく、委員会の特徴である懇談調の審査になっていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>着席のまま質疑、答弁することとし、懇談調で詳細に審査する委員会の特徴を生かす。</li> </ul>

平成26年12月定例会における「委員会での議案審査を行った後に一般質問を行うこと」の試行の検証について

大項目	中項目	課題・感想	対応策
委員会	委員間討議	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員間討議は質疑を踏まえて行うものだと思っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員間討議は、市民への説明責任を果たすため、委員会の意思、議決に至った理由等を明確にするためのもので、質疑項目にとらわれるものではない。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>整理した論点についての言及が少なく、発言が総体的かつ抽象的。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>整理した論点に対する意見や考え方などを発言し、委員間討議を行う。</li> </ul>
	資料要求	<ul style="list-style-type: none"> <li>賛成理由を全く発言しない会派があった。</li> <li>資料がなければ論点が出せないという理由で、論点整理時に資料要求されると、論点整理が進まない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民に説明できるよう、賛否理由を発言する。</li> <li>論点整理のために必要な資料は事前に入手し、議案精査をした上で、論点整理に臨む。</li> </ul>
広報	通告と一般質問の日程	<ul style="list-style-type: none"> <li>通告してから一般質問までの期間が長すぎ、広報をしてもその効果があまりなくなるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体日程を知らせた後、一般質問の内容を知らせるため、新聞社に協力を求め、広報を2回する。</li> <li>広報委員会に検討を依頼する。</li> </ul>
本会議	採決	<ul style="list-style-type: none"> <li>本会議で即決する議案(追加案件など)の採決が一本ずつで、何度も同じことを繰り返し非効率である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に採決態度を確認し、一括採決する。</li> </ul>
	一般質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般質問の役割が従前より明確になった。</li> </ul>	